

潟上市天王地区の出戸浜海岸、さらりと雪景色

国際ロータリー第2540地区

ガバナー月信 12月 2023 年 No. 6

"ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに"

- R I 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 秋田豪雨災害支援金贈呈式
- 現・次期ガバナー補佐合同会議
- 物故会員

12月のテーマ

疾病予防と治療月間 世界ポリオデー報告たより ラーニングファシリテーター委員会たより



第 2540 地区 2023-24 年度ガバナー 淡路 徹





世界に希望を生み出そう

R I 会長メッセージ ゴードン R. マッキナリー 2023-24 年度会長 2023 年 12 月

私は、12月にドバイ(アラブ首長国連邦)で開催される国連気候変動枠組条約第28回締約国会議(COP28)に出席します。そ

こで、気候とメンタルヘルスという二つの世界的な危機のつながりについて話す予定です。世界保健機関(WHO)が指摘しているように、気候変動は、家や生活の混乱など、精神衛生上の問題のリスク要因を悪化させると言われています。災害による精神的な苦痛により、回復と立ち直りが難しくなります。

ロータリーのパートナーであるシェルターボックスは、国際的な災害救援慈善団体であり、緊急避難所、必需品、技術サポートを提供し、約 100 カ国で 250 万人以上の避難民を支援してきました。今月のメッセージでは、シェルターボックス CEO のサンジ・スリカンサンさんのお話を紹介したいと思います。スリカンサンさんは、災害を表す言葉を選ぶことが重要であると説明しています

- ゴードン・マッキナリー

「自然」災害という用語は、熱帯暴風雨、洪水、地震、火山噴火を表すために長い間使われてきましたが、現在では、この用語を急速に変えていく必要があります。「自然」というと無害に聞こえるかもしれませんが、私たちは必ずしもこの用語を正しく使ってきたわけではありません。被災地での活動を通じて学んだのは、この用語が、こうした甚大な被害は防ぎようがないものだいう危険な迷信を作りだしてしまっているということです。このような誤解を招く有害な考えは、支援を必要とする人びとを助けるための行動の欠如につながる可能性があります。

つまり、私たちが使用する言葉は重要であるということです。災害を「自然」として見なすと、自然と 人間の行動の複雑な相互作用や、それが世界中の地域社会にどのような影響を与えるかについての認識 が難くなってしまいます。

地震、津波、火山噴火、強烈な嵐、干ばつ、洪水は地球における自然なプロセスとして発生します。しかし、これらの出来事が人や環境にどのような影響を与えるかによって、「災害」であるかどうかが決まります。この場合の「災害」とは、人びとが住む場所、家の種類、政情不安、弱い立場にある人たちを守るための積極的な措置の欠如といった人間的な要素によって影響を受ける結果を指します。つまり、災害とはリソースや権力へのアクセスにおける体系的な不平等の結果だということです。私たちがどこに住み、どれだけのお金を持っているかが、しばしば回復力を左右します。最も影響を受けている

のは、貧困の中で暮らしている人びとであり、自らを守る手段がほとんどなく、次の出来事に耐えるための手段もほとんどありません。

これらの出来事を「自然」なものと見なすことで、私たちは弱い立場にある地域社会を守るための積極的な措置の必要性を弱め、疎外された恵まれない地域社会に大きな影響を与えている社会的、経済的、政治的な不安といった根底にある問題を覆い隠してしまうのです。私たちのチームは、不平等、貧困、都市化、森林破壊、気候危機などの問題がどのように地域社会を脆弱化しているかを目の当たりにしています。

シェルターボックスでは、単に「災害」と表現する場合もあれば、極端な天気、地震、津波、火山噴火をより具体的に表現する場合もあります。これまでのやり方をやめて、なぜ人びとが甚大な被害を被っているかを正しく反映する言葉の使用を心掛けていただくことを皆さまに強くお願いいたします。

そうすることで初めて、脆弱性の根底にある原因に取り組み、被災した地域社会を守るために必要な投資、リソース、積極的な措置を講じて、すべての人にとってより公正で公平な未来に向けて取り組む道が開かれます。

「災害」は自然のものではありません。「自然」という表現はやめましょう。

サンジ・スリカンサン シェルターボックス CEO



2023-2024 年度 地区大会挨拶

国際ロータリー2540 地区 ガバナー 淡路 徹

12 月疾病予防と治療月間

国際ロータリーは、2023 年 12 月を「疾病予防と治療月間」とし、ゴードン R. マッキナリーRI 会長は、ポリオ撲滅とメンタルヘルスについての活動を呼びかけています。

12月8-9日大阪地区大会に参加した日、2011~2015年まで

の5ヶ年間 東日本大震災被災孤児支援「海を越える友情の手」を共に活動頂いた守口ロータリークラブさんに表敬訪問した際、国道一号守口八島交差点の大看板です。





看板の専門家でも驚くほどの大きさで感動しました。私の後ろに守口ロータリーと明記されていました。

さて、昨年度高崎直前ガバナーがカーペイントをして全県を回られたこともあり 2023-24 年度も自家用車にペイントをして県内を回っています。





2点目のメンタルヘルスについて、ガバナー公式訪問の際「4つの奉仕」を説明しました。東日本大震災の時、気付いた「絆の輪」思いやり 心くばり 心遣い「4つの奉仕心」の内の三つが、メンタルヘルスです。 1 そばに居て共感し寄り添う心のつながり 2 同じ苦境の人々が情報共有し支えいたわりあう心の支え 3 問題を抱える人と解決しようとする人を結び付け 解決を補助する心。 この三つが苦境にある方々を救う手だてです。 日本はもちろん世界には戦争や紛争そして大規模災害等で心に深い傷を負い、その苦しみを外に出せない人々が多数おります。RI会長は心の傷に気付いた活動を求めているのです。

秋田豪雨支援金男鹿市への贈呈式 2023.11.21



< 目録贈呈 > 左から 男鹿北 RC 会長 斉藤 英一 男鹿市長 菅原 広二 男鹿 RC 会長 笹渕 信子



< 感謝状受領 > 左から 男鹿北 RC 会長 斉藤 英一 男鹿市長 菅原 広二 男鹿 RC 会長 笹渕 信子



< 出席者集合 > 左から
男鹿市総務部長 鈴木 健
男鹿北 RC 幹事代理 菅原 昇
男鹿北 RC 会長 斉藤 英一
男鹿市長 菅原 広二
男鹿 RC 会長 笹渕 信子
男鹿 RC 幹事 三浦 明美
北区ガバナー補佐 原田 富男

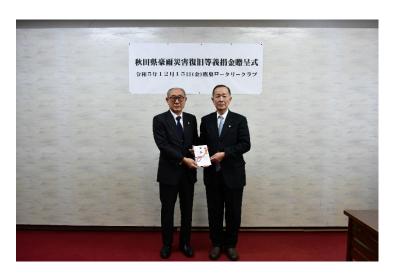
秋田豪雨支援金仙北市への贈呈式 2023.12.14 (角館 RC)





秋田豪雨支援金上小阿仁村への贈呈式 2023.12.15 (鷹巣 RC)





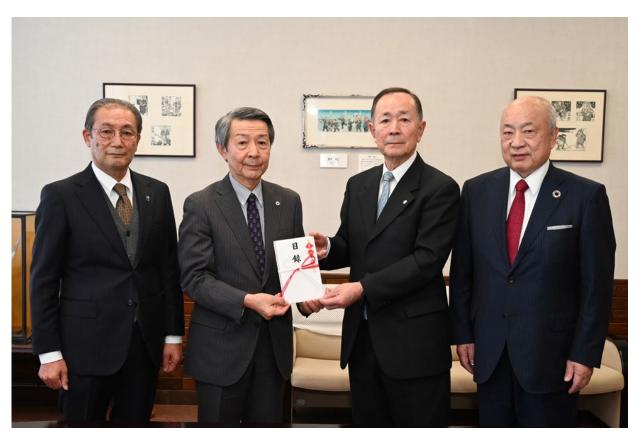






秋田豪雨支援金北秋田市への贈呈式 2023.12.18(鷹巣 RC)







秋田 RC 西村(にしむら) 紀一郎(きいちろう)

2023年11月29日ご逝去(享年84歳)

1973年7月 入会

2008-2009 年度 会長

MPF

ここに哀悼の意を表し謹んでお悔やみ申し上げます

秋田県潟上市天王 出戸浜海水浴場の冬と夏



冬の出戸浜

12月はじめ。

日本海、冬の荒れた海が近づいて 来てる感じがします。



夏の出戸浜

まもなく海開き7月の海

気温の違いが伝わる二枚の写真。



ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに

国際ロータリー第 2540 地区 2022-23 年度 ガバナーエレクト事務所

〒018-1414 潟上市昭和豊川槻木字槻 13-1 ユナイテッド計画(株)内

TEL: 018-827-7860 / FAX: 018-827-7866 <u>E-mail: rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp</u>